



# 第218回触媒化学研究センター談話会

---

演 題：アパタイト触媒によるアルカンの  
酸化脱水素反応

講演者： 杉山 茂 教授  
(徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部)

日 時：2007年10月 3日 (水)  
16:00-17:30

会 場：北海道大学創成科学研究棟 4階  
セミナー室A 04-215号室

要 旨：

通常、リン酸塩化合物はアルカンからアルケンへの酸化脱水素反応には高い活性を示さないと言われている。しかし、骨歯などの構成成分であるカルシウム水酸アパタイト(CaHAp)や CaHAp のカルシウムを他の二価金属カチオンに置換したものは、アルカンの酸化脱水素反応に対して、特異な活性を示す。アパタイトの触媒活性、活性点について述べるとともに、アパタイト骨格を持った更なる高活性触媒への展開について紹介する。

《連絡先》 触媒化学研究センター 触媒物質化学研究部門

上田 渉 (TEL: 011-706-9164)

主催：触媒化学研究センター